

令和6年7月19日

終業式挨拶

おはようございます。

3月この学校から去って行った先生たち。昨年度の卒業生。そして、4月にこの学校に来られた先生たち。35名のここにいる新入生。

新しいNEW新庄北小学校になってから4ヶ月が過ぎようとしています。最初に、今日は校長先生が、あなたたちと先生たちの1学期の足跡をムービーにまとめたので、声をあげずにおしゃべりせずに静かに観てください。あとで学年から1人ずつムービーを観て感じたことを発表してもらいます。誰も手をあげられなかったら、校長先生が当てます。

(ムービーを観る。それぞれの学年で1人ずつ発表。)

校長先生が感じたことを2つ発表します。

1つ目は、塾や習い物では体験できない学校でしか体験、体感できない活動や授業がたくさんあったことです。このような活動を企画してくれた先生たち、そしてその活動の中心となって盛り上げてくれたあなたたちの活躍に拍手したいと思います。

2つ目は、幼稚園や他の学年の人、また地域の方、ボランティアの方など、人と交流がたくさんあったことです。新型コロナウイルスが流行っていた頃には人との交流は制限されできなかったことです。たくさんの方がこの学校とあなたたちにいろいろなことを教えてくれたり、見守ってくれたりして、支えてくれました。関わってくれた方に「ありがとう」と心から言いたいです。

さあ、明日から37日間の夏休み。葛城市小学校水泳記録会に出場する人立ってください。学校代表として、夏休み1週間ほどしっかり練習をして水泳で他の葛城市の小学校の子どもたちと泳ぎます。

チャレンジ水泳に参加する人立ってください。水泳がうまくなるように夏休み頑張る子どもたちです。

このように夏休みは自分で自分からチャレンジできることがたくさんあります。学校教育目標に、「自ら学び行動する」という言葉があります。夏休みは1学期に学んだことを活かす時間がたくさんあります。そこで、校長先生から夏休みの宿題です。

校長先生からの宿題は、「ここにいる1人ひとりが、今よりも心豊かでたくましくなった姿で、2学期の始業式でいること。」です。